

2024年度  
奨学生入試（造形学部）  
実技試験「鉛筆デッサン」（100点 90分）

■実技課題 —想定デッサン（鉛筆デッサン）—

<想定課題文>

一辺が 30 cm の正方形の白い紙の上 20 cm の空間に、厚さ 5 cm で一辺が 30 cm の正方形の石こう製の板材が、紙と同じ位置関係で浮いています。石こう製の板材の真ん中には、直径 10 cm の円形の穴が開いています。この想定されたモチーフに当たる光の方向は自由ですが、光は柔らかな自然光としてください。なお、テーブルなどのモチーフ台を描く必要はありませんが、想定物の正方形の紙やその上に浮いている石こう製の板材は、水平で平らな面にセッティングされた状態を想像してください。

以上の条件を満たす状況を想定して、座席番号によって指定された席で鉛筆によりデッサンしてください。

<その他の条件>

- ・ 想定課題文に関する質問はできません。
- ・ 紙は B 3 M 画用紙で、縦・横位置での使用は自由です。
- ・ 背景（バック）の描写などの処理は自由です。
- ・ 想定物（モチーフ）の入れ方、構図は自由です。
- ・ 下描きが必要な場合は、与えられた用紙を使用してください。
- ・ 指定された席でデッサンをしてください。
- ・ 試験時間は 90 分間で、試験開始と終了は監督者の合図に従ってください。

■試験および試験場での諸注意

- ・ 机、椅子などは許可なく移動させないこと。

ただしデッサンを行うにあたり不都合が生じた場合は、速やかに監督者に申し出て、その指示に従ってください。

・ 座席から離れて自分の作品を見たり、立って確認したりすることは認めません。他の受験生の迷惑にならないよう、確認などは着席のまま行ってください。

・ 試験時間内の退室は、原則認めません。途中トイレや気分が優れないなど、やむを得ず退出する場合は、その旨を監督者に告げて許可されてから受験票を預けて退出してください。退出後は係員の指示に従ってください。

以上